

平成30年度鹿児島県総合教育センター調査研究発表会

【第2分科会(社会・地理歴史・公民科)】

未来の創り手に求められる資質・能力を
育成する授業に関する研究
ー主体的・対話的で深い学びの実現を通してー

鹿児島県総合教育センター

1

大学入学共通テスト試行調査「現代社会」第1問

高校新聞部の発行する学校新聞

赤字の市営バス

11～9)に答えよ。(配)

赤字が続く
青原市営バス

市長提案の減便計画に多様な意見

懇談会開催の請願を市長へ提出

80歳代のある人の意見

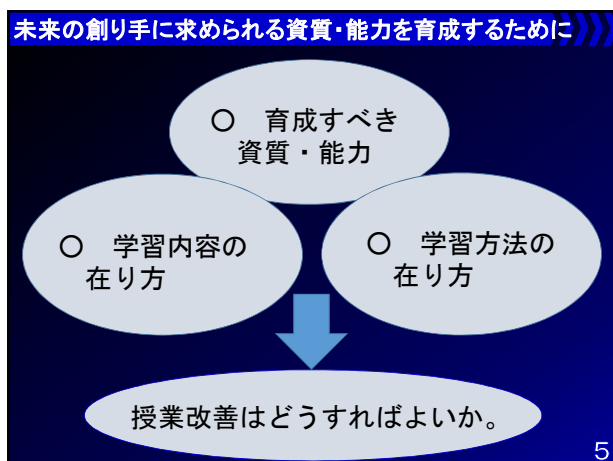
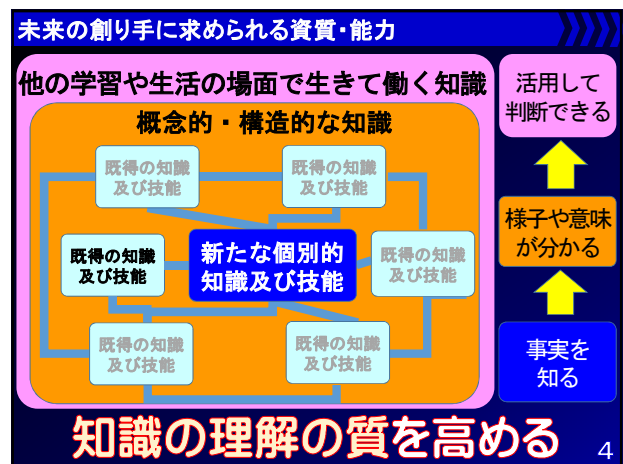
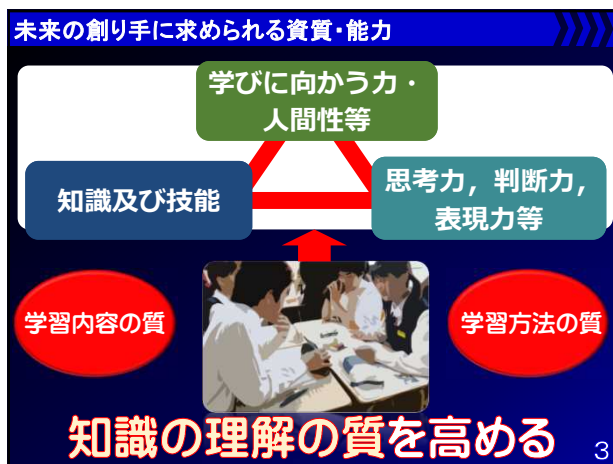
Q. この人が支持する政策は？

バスの減便は、
い
で、
だから、私は、

現代社会の諸課題

多様な考え

2

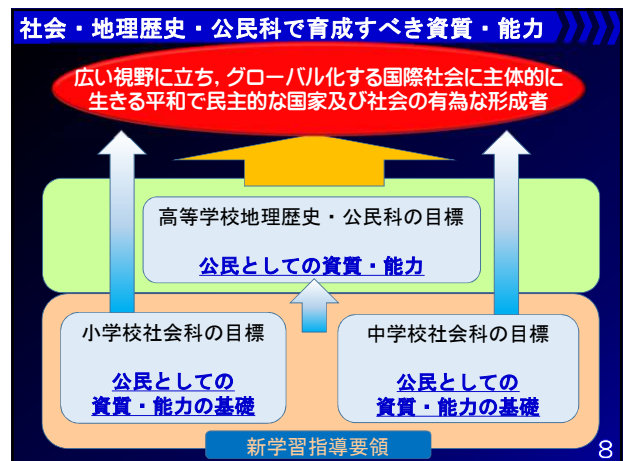
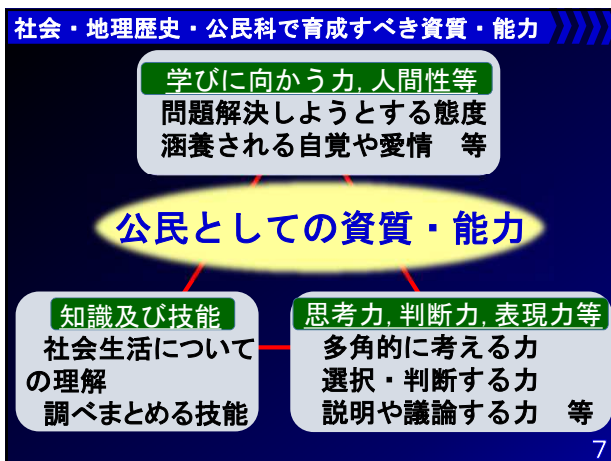


p.17

社会・地理歴史・公民科で育成
すべき資質・能力とはどのような
ものでしょうか。

公民としての資質・能力

6



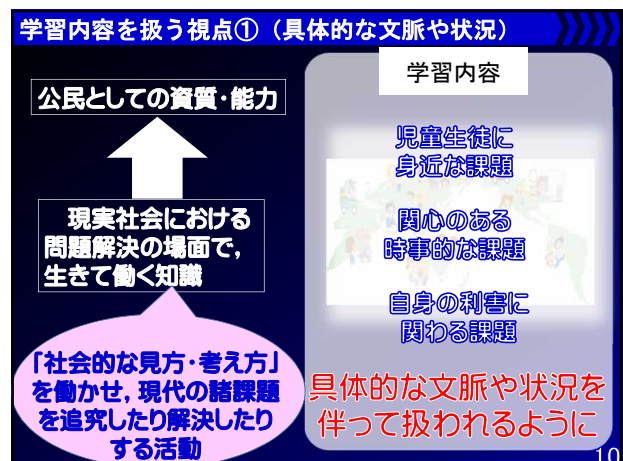
p.18

社会・地理歴史・公民科における
知識の理解の質を高める学習内容の
在り方とはどのようなものでしょうか。

学習内容が具体的な文脈や状況を伴って
扱われること

知識を相互に関連付けることを意図して
学習内容を扱うこと

9



学習内容を扱う視点①（具体的な文脈や状況）

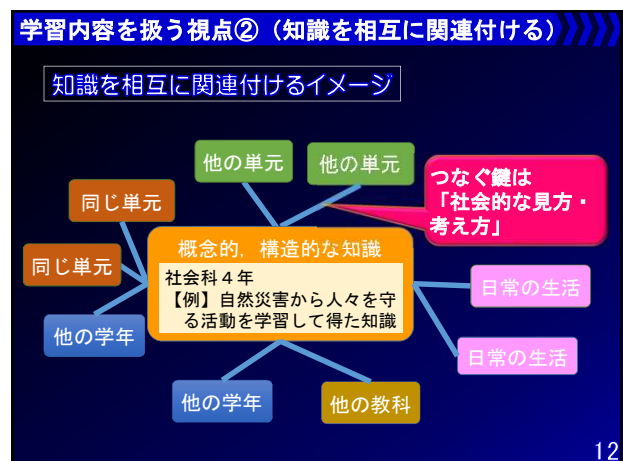
君たちは何を基準に一票を投じますか？

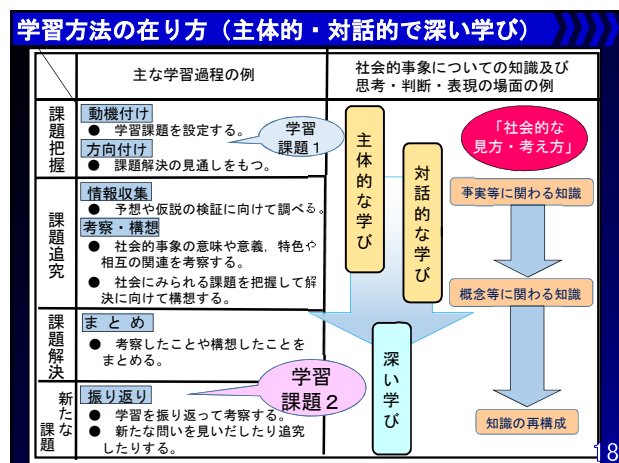
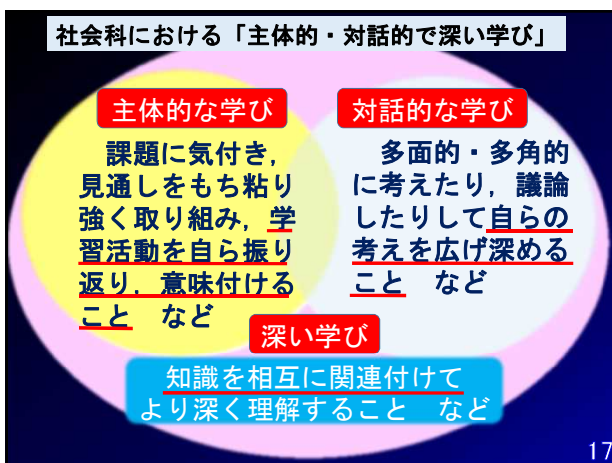
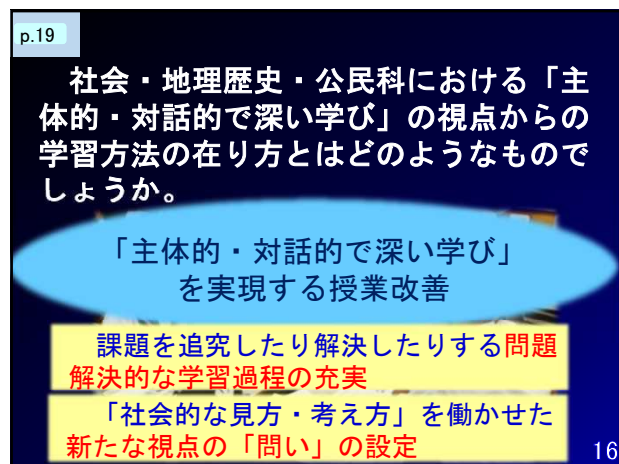
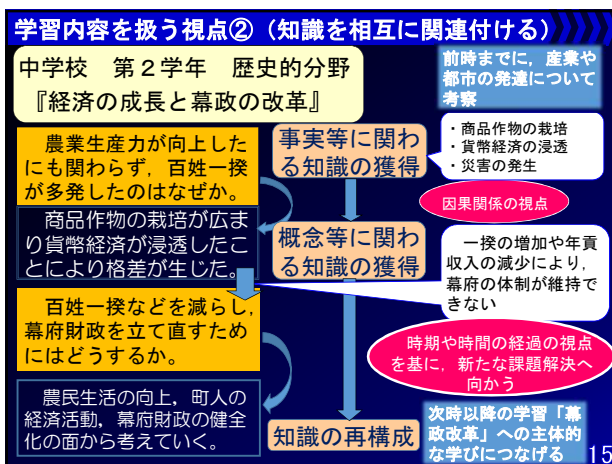
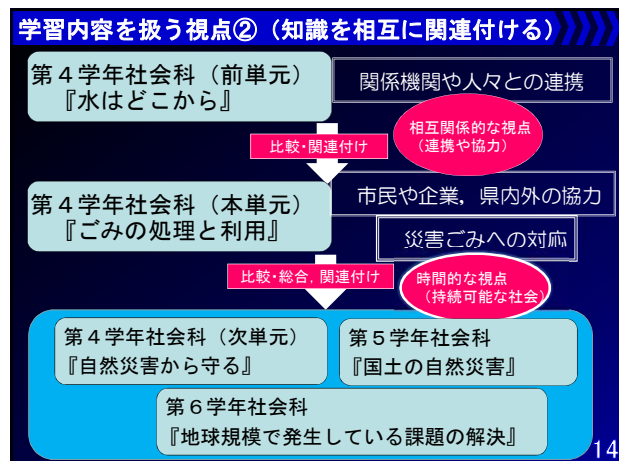
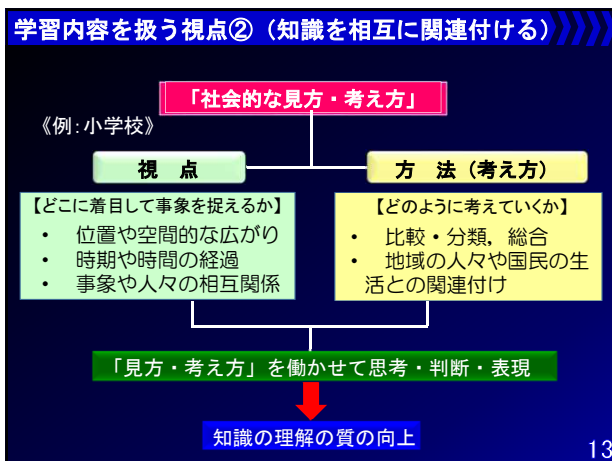
「模擬投票」...
自分の意見を国政に反映させてく
れる政党に投じることができましたか？

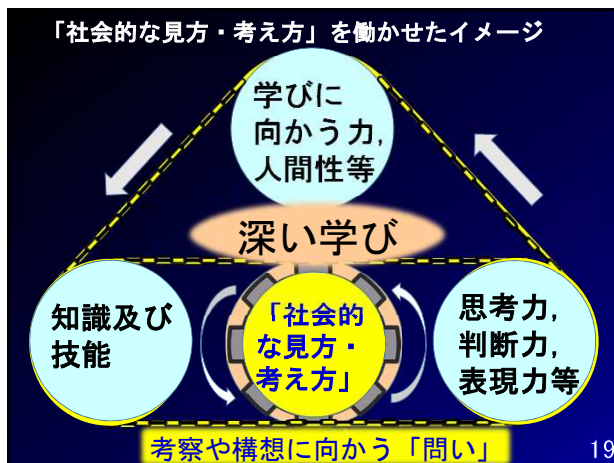
与 自民党 野 立憲民主党 共産党
党 公明党 党 日本維新の会 社民党
希望の党

生徒は、自らの決定基準を基に、模
擬投票することにより、ここで習得し
た知識を実際に今年の参議院選挙で投
票する際の現実場面で活用できるよう
になる。

11







考察や構想に向かう「問い」の例

「地理的な見方・考え方」

地理的分野 それは、どこに位置するのだろうか
それは、どのように分布しているだろうか
そこは、どのような場所だろうか など

「歴史的な見方・考え方」

歴史的分野 どのような時代だったのだろうか
それは、なぜ起こったのだろうか
どのような影響を及ぼしたのだろうか など

「現代社会の見方・考え方」

公民的分野 なぜ市場経済というしくみがあるのだろうか
それは、どのような機能があるのだろうか
なぜ法に基づく政治が大切なのだろうか など

20

【実践例】小学校 第5学年 『暖かい土地と寒い土地の暮らし』

	主な学習過程の例	授業実践例
課題把握	動機付け ● 学習課題を設定する。 方向付け ● 課題解決の見通しをもつ。	地形や気候 暖かい土地と寒い土地の人々はどのような農業をしているのだろうか。
課題追究	情報収集 ● 予想や仮説の検証に向けて調べる。 考察・構想 ● 社会的現象の意味や意義、特色や相互の関連を考察する。 ● 社会にみられる課題を把握して解決に向けて構想する。	主体的な学び 対話的な学び 事実等に関する知識 比較 概念等に関わる知識
課題解決	まとめ ● 考察したことや構想したことをまとめる。	深い学び 出荷する時期をずらすなど、様々な気候を生かして農業をしている。
新たな課題	振り返り ● 学習を振り返って考察する。 ● 新たな問いを見いだしたり進捗を確認したりする。	

21

問題解決的な学習過程の充実

○ 「社会的な見方・考え方」を働かせた新たな視点の「問い」の設定

事実に関わる知識を概念に関わる知識へと高め、再構成する

22

平成30年度鹿児島県総合教育センター調査研究発表会

【第2分科会(社会・地理歴史・公民科)】

未来の創り手に求められる資質・能力を育成する授業に関する研究
—主体的・対話的で深い学びの実現を通して—

御清聴ありがとうございました

鹿児島県総合教育センター

23